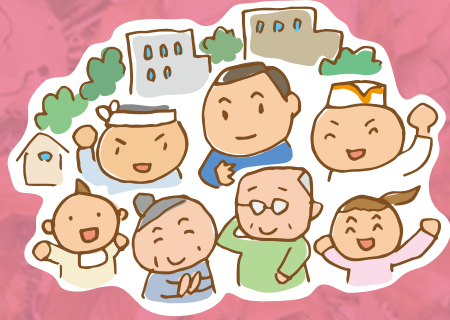




平成29年度
vol.2

市民活動茶話会：11月 主催：多摩区まちづくり協議会

多摩★まちCafe



こんな助け合い活動を始めました

多摩区まちづくり協議会では、2年前から「多摩★まち大学」で地域包括ケアシステムの必要性や取り組み方について講座を開講してきました。今年は地域で支え合い活動を実施している4団体からその事例を学びます。

あなたの地域でこんなことならできそうと思われる活動に取り組んでみませんか。

2017
11/14 火

14:00~16:20

開場 13:30

会場：
多摩区総合庁舎
11階会議室

住所：
川崎市多摩区登戸 1775-1



アクセス：
・JR 南武線登戸駅から徒歩10分
・小田急線向ヶ丘遊園駅北口から徒歩5分

① 4団体の事例紹介

1. コミュニティカフェとて
2. おでんせ中の島
3. ほっこりカフェ中野島
4. 大谷自治会

② グループワーク (4つの団体のグループで話し合います)

実施内容

「多摩★まちCafe」は多摩区まちづくり協議会が運営しています！

多摩区にはユニークなまちづくり活動をしている団体がたくさんあります。多摩区まちづくり協議会では、これら団体のメンバーをお招きして、ご参加の方々とお茶とお菓子をご一緒しながら活動のお話を伺い、交流し合う場として「多摩★まちCafe」を開催しています。



事前申込優先（先着50名）・参加費無料

電話またはファックス、Eメールでお申し込みの際は、

- ①氏名 ②年齢 ③電話番号 ④Eメールアドレス
をお知らせください。

申し込み・問い合わせ先

〒214-8570 川崎市多摩区登戸 1775-1
川崎市多摩区役所地域振興課 まちづくり推進係
電話：044-935-3148 ファックス：044-935-3391
Eメールアドレス 71tisin@city.kawasaki.jp
ホームページ <http://tamaku-machikyo.com>



多摩★まち Cafe

ゲスト団体紹介

多摩区内で地域で支え合い活動を実施している4つの運営主体をご紹介します。

コミュニティカフェとして (各務 雅彦さん)

人が集いつながる場所。こどももおとなもわくわくする体験がいっぱい。

生田高校交差点近くにあるコミュニティカフェ。手作りにこだわった料理を味わえるだけでなく、こどもからおとなまで楽しめるワークショップやLIVE、寄席などを開催しています。毎週金曜日の夜は定食を500円で提供しており、地域の人が気軽に食卓を囲める取組みも行っています。

また、子育て支援センターなどの公共施設がない長沢地域で、子育て中のママたちがつながる場所作りも行っています。



おでんせ中の島 (藤井 康雄さん)



グループリビング「おでんせ中の島」が下布田小学校の近くに開設され約2年となりました。

入居者がそれぞれ自立と共生

をモットーに「豊かな暮らし方・生き方」を目指した施設です。

入居者と地域の参加者が、和裁、折り紙、絵手紙、麻雀教室などをおしゃべりしながら楽しんでいます。「おでんせ中の島」のおでんせとは、岩手の方言で「おいでくださいませ!」という言葉です。

ほっこりカフェ中野島 (中野島認知症カフェ実行委員会)



今年4月より中野島公民館を拠点にして活動している「ほっこりカフェ中野島」です。認知症への理解・地

域交流の場はもちろん、介護のお悩みや心配事などをお茶を飲みながら気軽に『お話しする』『相談できる』場を提供しています。スタッフの笑顔、本格的なコーヒーも大変評判です。どなたでもご利用いただけますのでお気軽にお越しください。

開催日は毎月第3火曜13時30分～15時30分です。

大谷自治会

(会長 本多 正典さん)

お礼を考えると、人に手助けを頼むのも煩わしいものです。その煩わしさを解消するために大谷自治会では、2年前に地域通貨「たま」を導入しました。「たま」は毎月第1日曜日の自治会内の掃除などに参加するともらえます。それを例えば電球の交換などのお礼や自治会のイベントや自治会費の一部としても使用できます。

こうしてようやく支え合い活動が芽生え始めました。

